

話題

記念事業を実施 白根高校が創立25周年

白根高校が創立二十五周年を迎え各種記念行事が行われました。一連の記念事業として六十一年度には柔道場も完成し、本年十月二十二日には市中パレードも行いました。二十四日の式典では、開校当時の先生や同窓生などが、肩をたたき、喜んでいました。

同校は、昭和三十八年に旧白根小学校校舎を仮校舎として開校し、十月一日には新校舎へ引っ越し、三十九年三月一日、第一回(定時制)の卒業生を送り出して以来、五千二百人が卒業しています。



市中パレードで創立25周年を市民にアピール

大通川にフナとニシキゴイ釣魚放流

十一月七日、大通川ほか二か所で稚魚の放流が行われました。これは、釣魚連と市、味方村、湯東村が、資源保護のため毎年秋に実施しているもので、今回放流されたのは、湯東村の転作田で養殖されているフナと、小千谷から運ばれたニシキゴイ合計一万匹余り。

どちらも体長が十五センチくらいもあり、もう稚魚とは呼べないほどですが、釣りファンにとっては即戦力となることでしょう。



黒埼チームが優勝 市内一周青年駅伝大会が、市外からもおおぜいの人が参加して行われました。

この日は、青年教育センター前を午前十時にスタート。参加した十五チームの延べ百五十人は、一周五十一・五キロを途中九か所で中継し、一般の部、中学生の部、青年の部の三部門でタイムを競いました。

成績は次のとおりです。

【一般の部】 ①黒埼 ②加茂マラソンクラブ ③山下家具工業クラブ

【中学生の部】 ①黒埼中学校 ②五十嵐中学校 ③白根第一中学校

【青年の部】 ①茨曾根地区青年団



まち

楽しい催し物がいっぱい 青年の祭典に5000人

「もっと青春アドベンチャー」をテーマに、十月三十一日と十一月一日の二日間、青年教育センターで「青年の祭典」が開かれました。

これは、市内の青年団体が行ったもので、今年で十一回目。会場へ訪れた人は約五百人で、社交ダンス、綱引き大会、スキー映画、お茶会、メロデーきつきなど、思い思いの会場で楽しんでいました。パズルも好評で、中でもカレイライスと天ぷらうどんに人気が集まりました。今年初めての体力テストでは喜ぶ人、ガツカリする人さまざまでしたが、会場内は笑い声が絶えませんでした。



知人、子、孫の姿につこり 市民芸能祭

十一月十五日と二十三日の二日間産業厚生会館で、第二十回市民芸能祭が開かれました。

第一部が行われた十五日は、民謡以外を行い、出演団体は十一団体で、二十七曲を、第二部の二十三日には民謡部門を行い、十三団体三十九曲をそれぞれ披露しました。

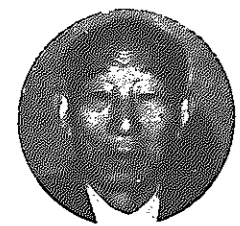
会場には延べ七百人が訪れましたが、おばあさんやお母さんが中心で知人や子、孫の姿が見えてくると、心配そうな顔をして見ている人、につこり笑つてうなずく人、拍手を送る人などいろいろで、出演する人が真剣なら、見ている人も真剣そのものでした。



表彰おめでとうございます

渡辺留吉さんに 勲五等瑞宝章が

元保護司の渡辺留吉さん(中央通五・87歳)が、更生保護功労で勲五等瑞宝章を受けられました。



長井忠雄さんに 勲六等瑞宝章が

元白根市消防団副団長の長井忠雄さん(庄瀬七・67歳)が、消防功労で勲六等瑞宝章を受けられました。



鈴木貞夫校長に 文部大臣から感謝状が

白根第一中学校校長の鈴木貞夫さん(加茂市・59歳)に、中学校教育振興の功労で、文部大臣から感謝状が贈られました。



白根小PTAに 文部大臣表彰が

白根小学校PTA(丸山俊郎会長)が、優良PTAとして、文部大臣から表彰されました。

市菊花大会で 水品さんが市長賞を

市菊花展覧会が十一月二日から五日まで、白根神社境内で開かれました。一日には審査会が行われ、出品された四百七十鉢の中から、次の人の作品が特別賞を受賞しました。

【市長賞】 前垂懸崖 水品英

- 房(下笠巻) 【市議会議長賞】
- 三幹仕立厚物 笹川信義(味方村) 【白根神社司賞】
- 三幹仕立厚物 清水初太郎(鯉濁一丁目) 【県議會議員賞】
- 盆裁懸崖 幡本勇市(湯東村) 【土地改良区理事長賞】
- 一幹仕立厚物 村山豊吉(諏訪木五) 【市農協組合長賞】
- 普通盆栽 長谷川松太郎(高井興野) 【審査委員長賞】
- 切り花 伊藤修治(湯東村) 【白根商工会長賞】
- 三幹仕立厚物 平原松太郎(鯉濁一) 【白根地区公民館長賞】
- 三幹小作り 田中卓男(下大郷一)